

幸町集会所の廃止には絶対反対!

昨年、公共施設の個別整備計画において、幸町六又路の幸町集会所を平成28～30年度の間に廃止して、1階の防災倉庫の機能拡充を図る事が発表されました。

幸町集会所の入る建物の老朽化を理由によって廃止されるのならばまだしも、平成23年に大幅リニューアル工事をさせていただいて十分に集会所としての機能が発揮出来る状態であり、廃止方針には同意出来ません。

幸町集会所は日中・夜間ともに町会や老人クラブ、各種団体・個人の利用も活発であり、地域コミュニティの交流の場として重要な拠点となっています。

この地域では、大山小学校が一昨年に閉校と同時に地域開放教室がなくなり、隣のみなみ児童館の廃止も決定しました。さらに隣接の南町の中丸児童遊園内集会所も公園の建坪率の問題で廃止が予定されており、幸町集会所の代替施設が近くに存在しません。

なんとしてもこの幸町集会所は残さねばなりません!



幸町集会所

今後の予定

- 3月 1日 補正予算総括質問
- 2日 幹事長会・議会運営委員会
- 3日 本会議 区長施政方針
- 6日 **おなだか勝 区政報告会**
- 8日 本会議 代表質問
- 9日 予算委員会 区民環境分科会
- 11日 小石川紫友同窓会理事会
- 13日 剣道開放団体錬成大会
- 16日 予算委員会総括質問①
- 17日 予算委員会総括質問②
- 18日 中学校卒業式(板橋二中へ)
- 22日 **予算委員会総括質問③**
- 24日 本会議
- 民主党11区総支部総会
- 25日 小学校卒業式(板橋第五小へ)
- 26日 小石川100周年行事委員会
- 27日 **仲町地区桜まつり**
- 28日 会派視察 羽田空港→福岡市
- 29日 福岡市→佐賀県武雄市
- 30日 武雄市→伊万里市→羽田空港

◎文化会館4階大会議室

18:00 開場
18:30 開会
20:45 終了予定
会費 3,000円
※当日、会場にてお支払い下さい。

◎総括質問に立ちます

15:00 頃～
どなたでも傍聴できます
板橋区役所10階受付へ

◎仲町地区の桜まつり開催

大山西町の板橋交通公園にて
9:20～14:00

【おなだか 勝 プロフィール】

- ・昭和35年 浅草生まれ 55歳 板橋区立大山小、板橋二中、都立小石川高校を経て、東京学芸大学教育学部卒業
- ・平成 7年 板橋区議会議員選挙初当選 以来6期連続当選
- (現在) ・民主党東京都連 常任幹事 ・東京都市町村議員団 副団長 ・民主党板橋 幹事長
- ・大山青少年剣友会 副会長 ・小石川紫友同窓会 理事 ・江戸神輿 幸會睦青年会 会長

区政に対する、ご要望・ご提案・ご質問をお寄せください。真摯にお応えいたします!

板橋区議会議員

おなだか 勝 事務所

〒173-0034 板橋区幸町51-9 <http://onamasa.com/>
電話:03-3554-0965 FAX:03-5966-9595
メールアドレス:onamasa.10.10@jcom.home.ne.jp

板橋区議会議員



おなだか 勝 区政レポート

平成28年 春号

おなだか 勝 事務所 | 〒173-0034 板橋区幸町51-9 TEL 03-3554-0965 FAX 03-5966-9595 e-mail onamasa.10.10@jcom.home.ne.jp

平成28年度予算案審議中

一般会計 初の2千億円超え!

【歳入の推移】

単位は千万円

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
一般会計歳入合計	18,063	19,155	19,817	20,257
特別区税	4,131	4,206	4,328	4,433
地方消費税交付金	555	710	1,188	1,185
特別区交付金	6,060	6,460	6,390	6,590



固定資産税の増や企業収益の改善により、特別区交付金は、昨年比20億円増の659億円となり、世界同時不況以前のレベルを取り戻しました。さらに住民税やたばこ税などからなる特別区税も昨年比11億円増の443億円余となり過去最高水準となっています。また、地方消費税交付金は、消費税アップに伴い昨年47億円余の増となった水準を維持しています。

これらの歳入の確保により一般会計予算は過去最高の2,025億7千万円となりました。

【歳出の推移】

単位は千万円

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
議会費	97	94	100	93
福祉費	10,940	11,226	11,624	12,058
教育費	1,679	2,027	2,495	2,481
公債費	628	583	609	422

一方の歳出は、福祉費が依然として増加の一途をたどっていますが、伸び続けていた生活保護法施行扶助費は減少に転じています。課題となっている保育所待機児童対策として

7ヶ所の認可保育所を増設するなどして定員の680名増を予定しています。

また、国民健康保険事業を支える繰出金が6億4千万円増の91億5千万円、介護保険事業を支える繰出金も3億4千万円増の51億6千万円と福祉費の中に大きなウェートを占めています。保険料の増につながらないようにしていくためには繰出金の増も致し方ないですが…

【基金残高と区債残高の推移】

単位は千万円

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
財政調整基金残高	1,315	1,846	1,904	1,904
総基金残高	3,374	3,706	4,467	4,115
区債残高	3,849	3,802	3,616	3,595

板橋区の借金残高は順調に減っている一方で、基金の用途に制限のない財政調整基金は目標である190億4千万円に達し、その他10の特定目的の

基金と合わせ、順調に増加し、区債残高を上回っています。

しかし、来年4月の消費税増税に伴う法人住民税の一部国税化の強化によって歳入が大幅に減少する恐れと、学校を含む公共施設の建て替えによる歳出の増が予想されます。

さらに、世界経済の動向次第では、企業収益や個人消費に大きな変化が起きることも視野に入れていかねばならず、さらなる行財政改革による財政基盤の確立を図る必要があります。